

## 学校をよりよくするためのアンケート

年度	平成30年度					令和元年度						
	よく当てはまる←……………→当てはまらない					よく当てはまる←……………→当てはまらない						
項	4	3	2	1	平均値	4	3	2	1	平均値	よく当てはまる←……………→当てはまらない	
1	本校の学校教育目標「元気いっぱい しっかり勉強 みんな仲良し」をご存じですか？											
	44%	45%	8%	3%	3.3	50%	38%	8%	3%	3.4	50%	38%
<p>当てはまる回答は全体の88%と昨年並みで高い認識です。よく当てはまるが増えています。しかし、一昨年の93%と比べると下回っており、機会があるたびにアピールする必要があると考えます。また、普段から目につくような掲示や便りでも分かるように伝えていく必要があります。</p>												
2	お子様は、家庭や地域で「あいさつ」ができていますか？											
	32%	58%	10%	0%	3.2	26%	59%	14%	0%	3.1	26%	59%
<p>当てはまる回答が全体の86%でほとんどの児童ができています。特に高学年は93%を超えており、あいさつの大切さを知識や経験として気づいていると考えられます。高学年児童が手本となっていることは好ましい傾向であり、質問3でも分かりますが、家庭でもあいさつについてお話をいただいていることも好結果の要因と思われます。</p>												
3	ご家庭では、家族や地域の方々へのあいさつについてお話をされていますか？											
	41%	51%	7%	1%	3.3	38%	53%	9%	0%	3.3	38%	53%
<p>当てはまる回答が全体で90%を超えており、学校と家庭が同様の指導をしていることが項目2に表れていると考えられます。ただ一昨年度の96%に比べると下がっており、引き続き学校と家庭で「あいさつの大切さ」について繰り返し指導をしていくことが大切と考えています。</p>												
4	お子様は元気に楽しく学校生活を送っていると思われませんか？											
	51%	46%	3%	0%	3.5	53%	44%	4%	0%	3.5	53%	44%
<p>教職員としては一番気になる項目です。当てはまる回答が全体の97%と昨年度に引き続き高回答で、教職員の指導と支援の結果でもあり、苦勞が報われるところでもあります。しかし、当てはまらないとした児童も0人ではなく、今後も生活アンケートや日々の観察でより良い学校生活が送れるように指導・支援をしていく必要があります。</p>												
5	お子様は、余裕をもって朝起きることができていますか？											
	29%	36%	28%	8%	2.9	29%	42%	23%	6%	2.9	29%	42%
6	お子様は、毎日、朝食を食べて登校していますか？											
	83%	14%	2%	1%	3.8	86%	12%	2%	0%	3.8	86%	12%
7	お子様は、1・2年生:9時、3・4年生:9時30分、5・6年生:10時までに就寝していると思われませんか？											
	36%	33%	23%	8%	3.0	39%	31%	25%	6%	3.0	39%	31%
<p>項目5・6・7は、朝起きる時間・寝る時間・朝食は、成長期の児童にとっては、学力と体力、心の元気を考えるときに大変重要な要素です。</p> <p>朝食に関しては、98%の児童が当てはまると回答しており昨年度同様高い回答でした。しかし、残りの2%の児童に関しては十分な配慮が必要で、朝食で午前中からしっかり活動できるための栄養素を摂ることと、よく噛んで食べることが大切です。『噛むこと』で脳が覚醒し活発になり、胃に送られた食べ物で腸や大腸が動き始め、内臓も目覚めます。それが朝の排便習慣にもつながります。このようなことを考えると朝の時間に余裕がないとなかなかできません。そこで、早起きが必要となります。項目5は、昨年度より若干改善はしているものの30%ほどの改善が望まれます。</p> <p>項目7の起床時間にも関わる就寝時間も昨年と変わらず3人に1人は改善が望まれるようです。睡眠には心身の疲労を回復させる働きのほかに、脳や体を成長させる働きがあります。</p> <p>以上から今後も「早寝・早起き・朝ごはん」については、繰り返し指導と啓発をしていく必要があるようです。</p>												
8	学校は、分かりやすい授業を行い、学力向上に努めていると思われませんか？											
	33%	63%	3%	1%	3.3	36%	60%	4%	0%	3.3	36%	60%
<p>教職員としては気になる項目です。当てはまる回答が全体96%と昨年度と同じく高回答でした。教職員の指導と支援の結果でもあり、苦勞が報われるところでもあります。今後も児童が学び合う環境づくりに努めていきます。</p>												

		平成30年度					令和元年度							
		よく当てはまる←……………→当てはまらない					よく当てはまる←……………→当てはまらない							
項		4	3	2	1	平均値	4	3	2	1	平均値	よく当てはまる←……………→当てはまらない		
9	学校行事や授業などを通して、健康や体力の向上ができていますか？	32%	61%	7%	0%	3.2	30%	63%	7%	0%	3.2	30%	63%	7%
	健康や体力的には、学校で体を動かすことで向上が図られていると考える方は、昨年と同じく93%と高く、実際に2時間目と3時間目の間の休み時間や昼休みに外で遊んでいる児童は多いようです。自由な遊びは子供たちの身体能力を伸ばし、何をしたらケガをするか経験を通して学ぶことで危機管理能力を高めます。集団遊びを通じて協調性を学んだり、想像力や好奇心を刺激し伸ばしたりする要因もあります。しかし、放課後の遊びは習い事で忙しい子供が増えたり、遊ぶ環境の変化があったりで体を動かす時間が少なくなっていくようにも感じます。だからこそ、学校での遊びの時間は大切になってくると考えます。													
10	お子様のことで心配事があった時、学校や担任に相談しやすいと思われますか？	49%	45%	5%	1%	3.4	47%	45%	6%	2%	3.4	47%	45%	6%
	当てはまる回答が92%とほぼ昨年と同様の結果でした。今後も100%になれるように日々努力していきます。													
11	学校は避難訓練(不審者・火災・地震)を実施していますが、ご家庭で緊急時のことを話す機会がありましたか？	21%	43%	32%	4%	2.8	16%	47%	33%	4%	2.7	16%	47%	33%
	当てはまる回答は、思ったより伸びていませんでした。当てはまらない回答が37%と昨今の自然災害の多発の様子を考えると緊急時の対応についてのお話は必要と考えます。学校での避難訓練は、不審者や地震、火災想定で行っています。地区ごとにも行われているところもあると思われますが、消防署の法からの指導でもありましたが、機会を見つけて自宅やお出かけの際の緊急時の動きについては是非とも話題にしていきたいです。													
12	お子様は、場に応じた言葉遣いができていますか？	17%	52%	30%	2%	2.8	14%	55%	28%	2%	2.8	14%	55%	28%
	当てはまる回答は、昨年度よりも増えた学年がほとんどでした。あいさつと同様に言葉遣いの大切さを知識や経験として学んでいることも数値に表れています。最近では、YouTubeなどインターネット上の動画を観て言葉を覚えて、好ましくない使い方をしている児童もいます。いろいろな言葉が子供たちの周りにあふれているが、それをどのように使うか学校と家庭での指導が必要と考えます。													
13	お子様は、外から帰った時にうがいと手洗いはできていますか？	23%	43%	28%	7%	2.8	26%	43%	27%	3%	2.9	26%	43%	27%
	当てはまる回答は、70%で昨年度から向上しています。手洗いについては、インフルエンザの予防法としては医師からも第1に薦められることです。習慣としてできるように学校と家庭での指導が必要と考えます。													
14	お子様は、ご家庭で読書をしていると思われますか？	20%	32%	35%	13%	2.6	20%	37%	33%	10%	2.7	20%	37%	33%
	経年比較をすると向上している学年が多くなっていますが、当てはまると回答した方が全体で56%と半分ほどにしかすぎないようです。今年度は、司書の先生の工夫で図書室の本の貸し出し数も順調に伸びています。さらに短時間でいいので家族みんな読書をする時間が作れるよう、今一度、家族みんな読書について考えていただきたいと思ひます。													
15	学校は、学校や学級からのたよりやホームページで、学校の様子を分かりやすく伝えていると思われますか？	28%	60%	10%	2%	3.1	24%	65%	10%	1%	3.1	24%	65%	10%
	当てはまる回答が約90%と一定の評価はいただいていると思ひています。たよりやホームページでの発信も定期的にできました。また、佐賀新聞やSAGATVの取材もあり、若基小のがんばっている姿を発信することはできました。													
16	ご家庭では、学習や将来のことについてお話をされていますか？	23%	60%	16%	1%	3.1	27%	58%	14%	1%	3.1	27%	58%	14%
	経年比較をすると向上している学年が多かったです。当てはまる回答が全体で85%とご家庭の意識の高さに感心します。校長も夢や目標について全校朝会で話をしています。子供たちの選択肢が広がり、将来に希望が持てるお話を学校とご家庭でしていただきたいと期待しています。													